

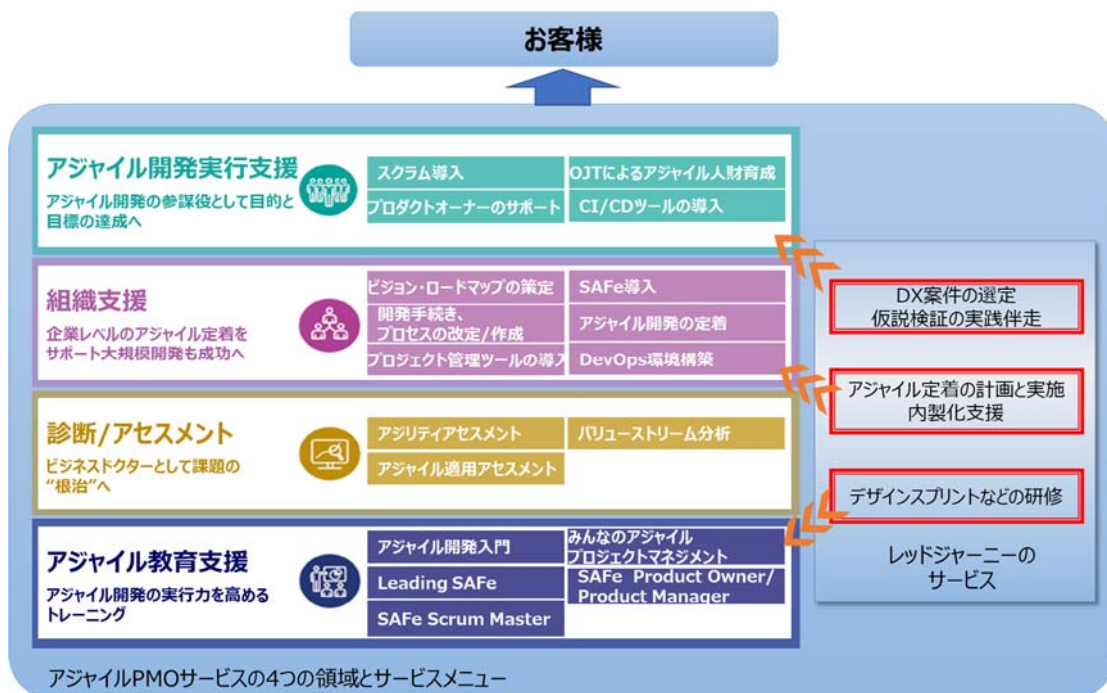
**TIS、レッドジャーニーとの業務提携により、
DX推進のための「アジャイルPMOサービス」メニューを拡充
～ 仮説検証、アジャイルで企業のDX加速のニーズに応える ～**

TIS インテックグループのTIS株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：桑野徹、以下：TIS）は、デジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するために不可欠な組織の変革、新規事業・新規サービス開発の分野で実績を持つ株式会社レッドジャーニー（本社：神奈川県鎌倉市、代表者：市谷 聡啓、以下レッドジャーニー社）と、DXを推進するための「アジャイルPMOサービス」に関する業務提携をしたことを発表します。

TISとレッドジャーニー社では、本業務提携を通じて以下の取り組みを進めていきます。

- 1) TISのアジャイルPMOサービスの教育支援にレッドジャーニー社が提供する仮説検証関連の研修・ワークショップを取り入れて提供
- 2) 企業のDX推進プロジェクトを両社共同で提案・実行支援

<TISとレッドジャーニー社の提携イメージ>



レッドジャーニー社は、組織変革や新規事業・新規サービス開発の知見とコーチング、コンサルティングをはじめとする支援実績の豊富なスペシャリスト集団です。同社では、サービスや事業についてのアイデア段階の構想からコンセプトを練り上げていく「仮説検証」と「アジャイル開発」の運営に関する実績を書籍などにまとめています。代表者の市谷氏は政府CIO補佐官^{*1}を務め、ITに関する専門的な知見に基づき政府CIOおよび各府省CIOの取組みを支援しています。

TIS の「アジャイル PMO サービス」は、新たなデジタル技術やデータを活用し、サービスや業務、組織を変革して、迅速な提供、価値や効果の最大化、競争上の優位性を確立するために、企業全体にアジャイル開発の導入や定着を支援するサービスです。DX 推進において、本サービスはアジャイル開発の成功率の向上と企業の機敏性の改善をサポートします。

本業務提携を通じて、TIS の「アジャイル PMO サービス」メニューにレッドジャーニー社が提供する仮説検証関連の研修・ワークショップおよびコンサルティングサービスを取り入れます。

また、TIS とレッドジャーニー社が共同で、顧客の DX 推進に伴走し、組織変革から、プロダクトの仮説検証、開発、市場投入までをトータルに支援します。

例えば、新規サービスの迅速な市場投入を狙うプロジェクトでは、企画と立ち上げフェーズでレッドジャーニー社の仮説検証ワークショップを利用し、新規サービスの「価値は何か？」を探索し、MVP(実用的で最小限の範囲のプロダクト)を特定します。プロダクト開発フェーズでは、TIS のアジャイル開発実行支援を利用し、プロダクトを短いサイクルで作り上げ、迅速に動くものでユーザーや市場のフィードバックを得ます。このように、お客様のニーズに応えるために、両社のサービスを組み合わせて提案します。

レッドジャーニー社は、TIS の大規模開発や、プロジェクトマネジメントにおけるスペシャリストの知見・経験の提供を受けることで、企画力・実行力をさらに強化し、お客様の組織変革時に抱える課題を解決していきます。

TIS とレッドジャーニー社は、「アジャイル PMO サービス」におけるアジャイル開発実行支援、組織支援、アジャイル教育支援サービスの各領域で連携しながら、企業の DX 実現をサポートします。

※1: 政府 CIO を中心とした政府の IT ガバナンスにおいて重要な役割を担い、IT に関するその専門的な知見に基づき政府 CIO 及び各府省 CIO の取組みを支援することで、政府全体又は各府省における電子行政の高度化・効率化・合理化等に大きく貢献する役割。 <https://cio.go.jp/hosakan>

■レッドジャーニー社からのエンドースメント

株式会社レッドジャーニー代表 市谷 聡啓氏は、今回の業務提携に関して以下のように述べています。

「日本における DX の取り組みは、民・官を問わず本格化しています。DX の本質とは、顧客体験の再定義にありますが、その前提としてアジリティあるプロジェクト運営、ユーザーファーストなプロダクト開発、プロダクトマネジメントの在り方が問われます。こうした社会の要請に応える形で、従来の PMO のあり方から越境する「アジャイル PMO」を打ち出した TIS と、この度業務提携をさせていただきます。TIS の組織力に私たちのケイパビリティである仮説検証とアジャイル開発をかけあわせることで、日本の DX をより加速して進めてまいります」

■「アジャイル PMO サービス」のトレーニングについて

TIS のアジャイル PMO サービスでは、お客様のアジャイル啓発、実践、及び定着のニーズに応えるため、体系化されたアジャイルトレーニングを提供しています。

トレーニングの詳細については以下 URL を参照下さい。

https://www.tis.jp/service_solution/pmo_support/agile_service/agile_training/

2020年11月24日-27日に実施する「Leading SAFe」トレーニングはレッドジャーニー社とのコラボレーションでオンライン開催する予定です。

■株式会社レッドジャーニーについて

株式会社レッドジャーニーは、組織の変革(DX)、新規事業・新規サービス開発に伴走し、ともに実践するための組織です。実践から得た知見と経験を以下の書籍に反映し、日本のソフトウェア開発に大いに影響を与えています。

詳細については以下 URL を参照下さい。

<https://redjourney.jp/>

- いちばんやさしいアジャイル開発の教本
- TEAM JOURNEY チーム・ジャーニー
- 正しいものを正しくつくる
- KAIZEN JOURNEY カイゼン・ジャーニー

■「アジャイル PMO サービス」について

「アジャイル PMO サービス」は、TIS の PMO 専門部隊によって、アジャイル開発チームを支援する「アジャイル開発実行支援」、企業全体に定着を図るための「組織支援」、現状を把握して改善に繋げる「診断/アセスメント」、人材を育成するための「アジャイル教育支援」の4つのサービス領域で構成されています

詳細については以下 URL を参照下さい。

https://www.tis.jp/service_solution/pmo_support/agile_service/

<「アジャイル教育支援」の4つのサービス領域>

<p>アジャイル開発実行支援 アジャイル開発の参謀役として 目的と目標の達成へ</p> <p>アジャイル開発の知見と経験を持つPMOが お客様の良き参謀役として貴社メンバーと協働しつづ、 立ち上げからツール導入など推進全般をサポートして、 アジャイル開発を成功へと導きます。</p>	<p>スクラム導入</p> <p>プロダクトオーナーのサポート</p>	<p>OJTによるアジャイル人材育成</p> <p>CI/CDツールの導入</p>
<p>組織支援 企業レベルのアジャイル定着をサポート 大規模開発も成功へ</p> <p>アジャイル開発に必要な環境やツールの整備を、 PMOコンサルタントがご支援いたします。 必要に応じ、SAFe®を活用します。 また、個別課題に対しても直接解決へ向けた対応をいたします。</p>	<p>ビジョン・ロードマップの策定</p> <p>開発手続き、プロセスの改定/作成</p> <p>プロジェクト管理ツールの導入</p>	<p>SAFe導入</p> <p>アジャイル開発の定着</p> <p>DevOps環境構築</p>
<p>診断/アセスメント ビジネスドクターとして 課題の“根治”へ</p> <p>SAFe®提供のアセスメントを元に、 企業におけるアジリティの現段階の明確化と 次フェーズに向けた課題の洗い出しを行い、 ビジネスアジリティ向上のためのご提案をいたします。</p>	<p>アジリティアセスメント</p> <p>アジャイル適用アセスメント</p>	<p>バリューストリーム分析</p>
<p>アジャイル教育支援 アジャイル開発の実行力を高める トレーニング</p> <p>Sierとしての豊富なITプロジェクトマネジメントの知見と 多彩なSAFe®による教育コンテンツを通して、 お客様におけるアジャイル人材育成をご提案からトレーニング、 フォローまで対応いたします。</p>	<p>アジャイル開発入門</p> <p>Leading SAFe</p> <p>SAFe Scrum Master</p>	<p>みんなの アジャイルプロジェクトマネジメント</p> <p>SAFe Product Owner/ Product Manager</p>

※その他、SAFe®コンテンツやアジャイルに関するコンテンツを随時追加してご提供します。

■「PMO 支援サービス」について

TIS の「PMO 支援サービス」は、PMO のスペシャリストがプロジェクトマネジメントにおけるお客様の課題解決を支援するサービスです。国内 IT サービス企業希少の実践的 PMO 専門組織であり、「プロジェクト実行支援」「組織支援」「診断/アセスメント」「PM 教育支援」と 4 つのサービス領域をご提供しています。詳細については以下 URL を参照下さい。

https://www.tis.jp/service_solution/pmo_support/

TIS 株式会社について (<https://www.tis.co.jp/>)

TIS インテックグループの TIS は、SI・受託開発に加え、データセンターやクラウドなどサービス型の IT ソリューションを多数用意しています。同時に、中国・ASEAN 地域を中心としたグローバルサポート体制も整え、金融、製造、流通/サービス、公共、通信など様々な業界で 3000 社以上のビジネスパートナーとして、お客様の事業の成長に貢献しています。

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループはグループ会社約 60 社、2 万人が一体となって、それぞれの強みを活かし、日本国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客さまのビジネスを支える IT サービスをご提供します。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

TIS 株式会社 企画本部 コーポレートコミュニケーション部 浄土寺/高橋

TEL : 03-5337-4232 E-mail : tis_pr@ml.tis.co.jp

◆本件に関するお問い合わせ先

TIS 株式会社 ビジネスイノベーション事業部 PMO ビジネス推進部 担当：張/于

TEL : 03-5337-4531 E-mail : pmo_service@ml.tis.co.jp